



# 晴嵐幼稚園だより おおきくなあ～れ

地域版NO.8  
R7年12月

大津市立晴嵐幼稚園 園長 平尾かなめ

大津市鳥居川町15-22

TEL・FAX 537-1578 Otsu2714@city.otsu.lg.jp

晴嵐幼稚園の  
教育目標

3つの「あ」

あいさつのできる子ども  
あきらめない子ども（考える子ども）  
あいてのこととも考えられる子ども



大津でも雪がチラつくようになりました。子ども達は吐く息が白いことに気付いたり、手が冷たくてかじかむ感覚を覚えたりして、季節の移り変わりを実感しているようです。そんな寒い中でも晴嵐幼稚園では朝からマラソンをして元気に身体を動かして遊んでいます。身体を動かすとポカポカしてくる心地よさや楽しさを感じることで健康な心と体を育んでいます。



広い園庭でマラソンです！

## 防災訓練をしました！



日頃から月1回、火事や地震等の避難訓練をしていますが、12月3日は晴嵐学区自主防災会の方々にお世話になり、防災訓練を実施しました。

防災ダックというカードゲームをしたり消防車を説明付きで見せていただいたり、子ども用の消防士さんの服をお借りして、消防士に変身したり…子どもたちにとって楽しく、防災について学べる機会になりました。

つい先日も青森県で大きな地震がありました。不安な日々を過ごしていることだと思います。災害はいつどこで起こるか分かりません。自分の命を自分で守れるように、大人も子どもも意識を高めていかなければ…と改めて感じています。



絵本の読み聞かせの充実に力を入れていますが、最近、語彙の量と質が確実に高まっていると感じます。

先日、栗津中学校の家庭科【保育実習】を本園で行った時の事…。中学生が音楽会で歌った曲を園児に聞かせてくれる場面がありました。お礼と感想を述べたいという園児にマイクを渡すと、一人一人が自分の言葉で、それぞれに違う感想を伝えていて驚きました。以前なら、自分の気持ちをどう伝えたらよいか分からず、友達の言葉を真似て同じような言葉で伝える姿が多かったのですが、自分で考えた言葉で相手に思いを伝えようとしていて嬉しくなりました。これも絵本の力…!?と職員も喜んでいます。



晴嵐幼稚園では、たくさんの方から絵本の読み聞かせをしていただいている。先生たちはもちろん、地域の晴嵐コミュニティ図書さんをはじめ、保護者ボランティアの絵本読み隊さん、晴嵐小学校の図書委員のお兄さんお姉さん、職場体験や保育実習で来てくれた中学生のお兄さんお姉さん…。

読み手との心の交流が生まれる心地よい時間になっていて、子どもの心も安定します。また絵本は想像力を広げ、様々な感情を疑似体験でき自分とは違った価値観や考えに触れることができます。子どもの心を柔軟にし、相手も自分も大事にできる…そんな子どもに育って欲しいと願っています。